資料 1

令和4年度 千葉市水道事業会計予算について



令和3年度第2回 千葉市水道事業運営協議会 令和4年3月24日(木)

目次

1 総括事項

(1)基本的な考え方	P. 3
(2)業務の予定量	P. 3
(3) 収益的収支の概要	P. 4
(4) 資本的収支の概要	P. 6

2 収益的収支について

(1) 前年度予算との比較 P. 8

3 資本的収支について

(1)前年度予算との比較P. 9(2)主な工事① 北谷津町配水管整備P. 10② 平川町送水管整備P. 11③ 高津戸町配水管更新P. 12④ 平川浄水場機械設備更新P. 13

4 他会計繰入金について

(1) 他会計繰入金 P. 14

1 総括事項

(1)基本的な考え方

- ◎中長期経営計画に基づき、「強靭」な水道、水道サービスの「持続」、「安全」な水道という3つの基本方針を踏まえて事業を進めていきます。
- ■給水能力不足を解消させるため、配水管の整備を行うほか、霞ヶ浦開発事業などへの費用負担を行います。
- ■安全な水を安定して供給するため、
 老朽化した配水管や浄水場設備の更新・耐震化を行います。
- ■水道事業運営については、より一層の経費節減を図り、効率的な事業経営に努めます。

(2)業務の予定量

- ■給水戸数:2万329戸(前年度に比べ105戸増)
- ■年間総給水量:465万8,130㎡(前年度に比べ9,855㎡減)
- 1日平均給水量:1万 2,762㎡ (取水量: 1,111㎡ 受水量:1万 1,651㎡)
- ■主要な建設改良事業費:拡張事業費4億3,800万円、改良事業費1億8,100万円

(3)収益的収支の概要

※「収益的収支」とは・・・事業の管理・運営に関する収入および支出をいいます。

【収益的収入】 21億5,900万円

■営業収益 10億 9,400万円

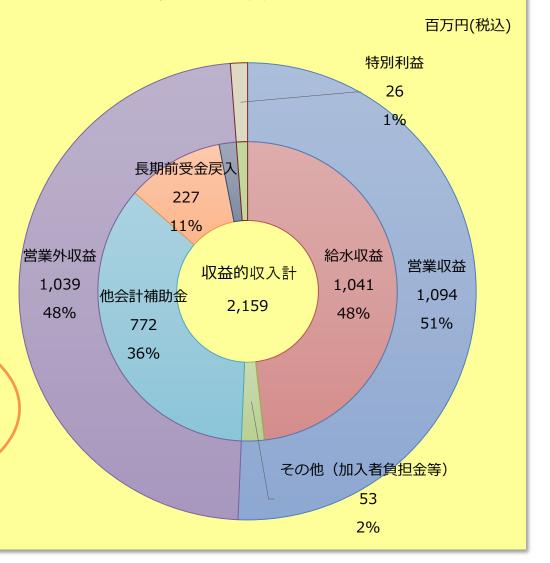
給水収益(水道使用料)や加入者 負担金など水道利用者からの収入

■営業外収益 10億 3,900万円

一般会計からの補助金など水道利用者以外からの収入

利用者負担は5割程度

約4割は他会計補助金 (税金からの補てん)



【収益的支出】 20億8,900万円

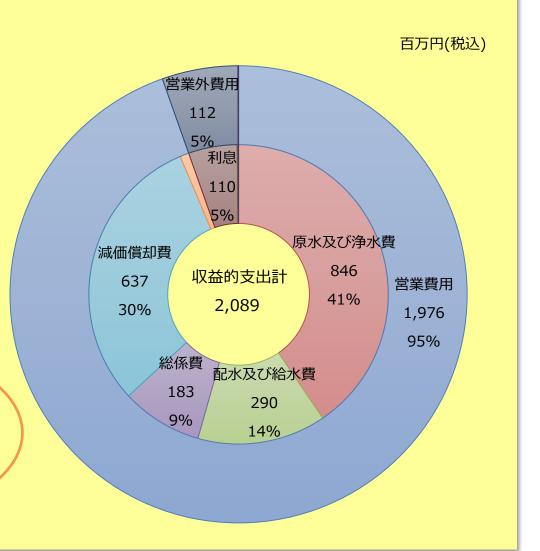
■営業費用 19億7,600万円

県からの受水費、職員給与費、 減価償却費など水道事業を運営 していくために必要な費用

■営業外費用 1億1,200万円

事業運営に直接の関係がない 費用(企業債利息など)

原水及び浄水費に 含まれる受水費 (7億7,900万円)が 全体の4割近くを 占めます。



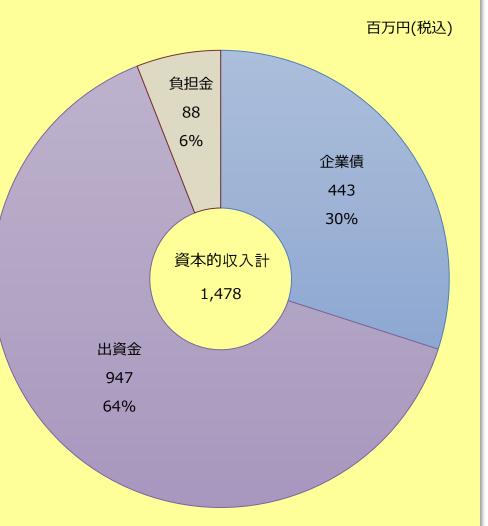
(4)資本的収支の概要

※「資本的収支」とは・・・施設の建設・改良に関する収入および支出をいいます。

【資本的収入】 14億7,800万円

- ■拡張費及び改良費に充当する企業債4億4,300万円
- ■出資金 9億4,700万円
 - 一般会計からの出資金

収入のうち約6割が 「出資」で、内部留保 の不足を一般会計から 補てんしています。



【資本的支出】 19億1,700万円

■建設改良費 8億3,500万円

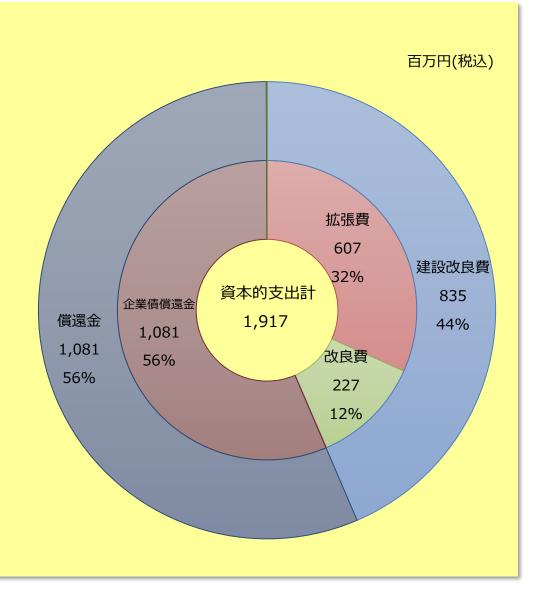
拡張費

北谷津町配水管整備 霞ヶ浦開発事業負担金 房総導水路事業負担金 など

改良費

高津戸町配水管更新 平川浄水場機械設備更新 など

■償還金 10億8,100万円



2 収益的収支について

(1)前年度予算との比較

(単位:百万円)

			単位:白万円)	~	
区 分	R4予算	R3予算	増 減 額	主な理由	
k道事業収益	2,159	2,184	△ 25	【営業収益】	
営業収益	1,094	1,106	△ 12	新規加入者の減少により加入者負担金が減額となることを 見込んでいます。 新規加入者 178件 → 147件	
給水収益(水道使用料)	1,041	1,042	△ 1		
その他(加入者負担金等)	53	64	Δ 11		
営業外収益	1,039	1,052	△ 13		
他会計補助金	772	811	△ 39	【営業外収益】	
長期前受金戻入	227	222	5	\ 営業費用などの支出が減少することなどにより、一般会計	
その他(消費税還付等)	40	19	21	からの補助金の減少を見込んでいます。	
特別利益	26	26	0	工事などで支払う消費税が増加したため、還付金の 増加を見込んでいます。	
水道事業費	2,089	2,135	△ 46		
営業費用	1,976	2,011	△ 35	消費税還付金 14百万円 → 36百万円	
原水及び浄水費	846	843	3		
配水及び給水費	290	306	△ 16	【営業費用】	
総係費	183	184	△ 1	償却期間満了などの理由により、減価償却費の減少を見込んでいます。	
減価償却費	637	664	△ 27		
資産減耗費	20	14	6	【営業外費用】	
営業外費用	112	122	△ 10	企業債残高の減少に伴う利息の減を見込んでいます。	
企業債利息	110	122	△ 12	企業債残高(水源除く) R2残高 63億9,600万円 → R3残高 58億1,900万円	
その他(消費税等)	2	0	2		
特別損失	0	1	△ 1		
予備費	1	1	0		

3 資本的収支について

(1)前年度予算との比較

(単位:百万円)

	区分	R4予算	R3予算	増 減 額	主 な 理 由			
資本的収入		1,478	1,467	11				
企業	債	443	545	△ 102	工事に充当する負担金の増に伴い、企業債の減少を見込んで います。			
出資	金	947	915	32				
負担	1金	88	7	81				
資本的:	支出	1,917	1,952	△ 35	「 環境局負担金 3百万円 → 63百万円 工事負担金(ガス会社) 0 → 16百万円			
建設	改良費	835	870	△ 35				
扎	広張費	607	370	370 237 【建設改良費】				
2		227	499	△ 272	/ \ 建設改良費は前年度から微減となっています。			
量	量水器費	1	1	0				
Œ	固定資産購入費	0	0	0	(拡張費)北谷津町配水管整備などを実施 (改良費)高津戸町配水管更新などを実施			
償還	金(企業債償還金)	1,081	1,082	Δ1	※大木戸西澤橋水管橋、平川浄水場電気設備などの			
予備	費	1	1	0	更新が終わるため減			

(2)主な工事

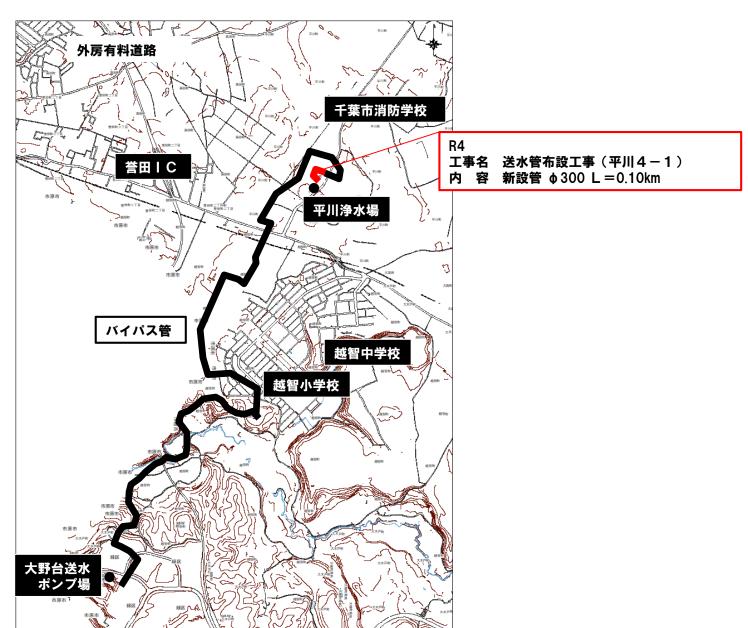
第3次拡張事業 ① 北谷津町配水管整備など:予算額 301,000千円

下田町地区の給水能力不足を解消させることに加え、北谷津新清掃工場などに給水するため、配水管を整備します。

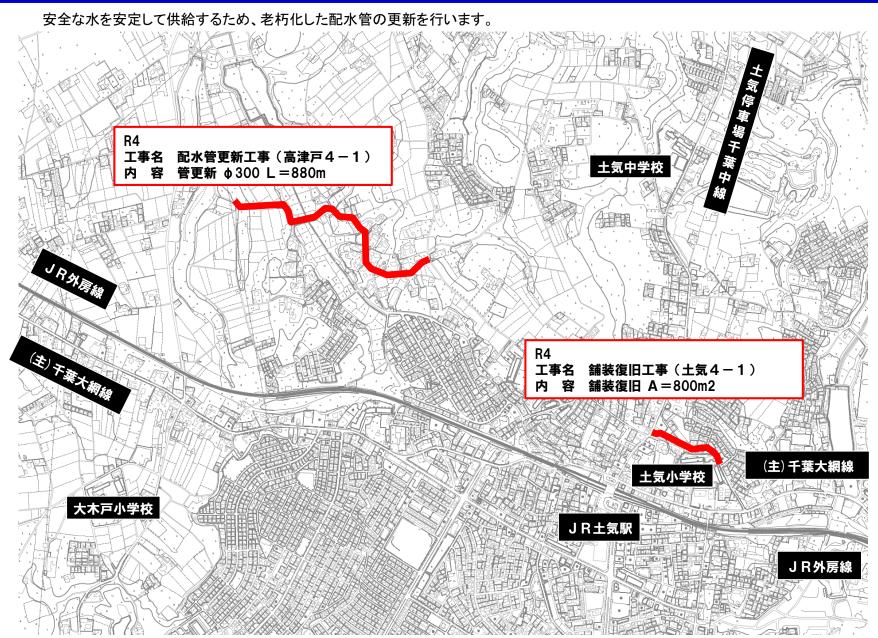


第3次拡張事業 ② 平川町送水管整備 : 予算額 50,000千円

給水の2系統化を図るため、送水管の整備を行います。



改良事業 ③ 高津戸町配水管更新など : 予算額 163,000千円



改良事業 ④ 平川浄水場機械設備更新 : 予算額 18,000千円

安全な水を安定して供給するため、浄水場設備の更新を行います。 R4 工事名 薬品注入設備、ポンプ設備 平川浄水場 薬品注入設備 ポンプ設備 JR外房線 次亜注入機(更新) (主)千葉大網線 排水ポンプ(更新) 次亜貯留槽(更新)

4 他会計繰入金について

(1)他会計繰入金の推移

補てん財源(内部留保)が枯渇したことから、平成28年度から4条基準外の出資金を計上しており、更に令和2年度から負担金(工事前受金)の計上が終わったことから、繰入金の総額は約17億円まで増加しています。

